



第24代生徒会が築いた新たな南中文化

優しさあふれる素敵な学校の実現

第24代生徒会は、スローガン「陽向麗(ひまわり)」を掲げ、温かい人間関係を築き、一人一人が南中生としての誇りをもてる優しさあふれる素敵な学校の実現に向けて、各専門委員会での様々な活動を精力的に行ってきました。南中をより良くするために、生徒一人一人が楽しく過ごせるためにと、南中に貢献する主体的な姿でした。任期を終える最後は、全校生徒の思いを集めた「南中いじめ撲滅宣言」を策定しました。互いの個性を認め合い、生徒一人一人が大切にされる南中文化をさらに磨く宝を残してくれました。これからを引き継ぐ、第25代新生徒会役員のリーダーシップと全校生徒の力強いフォロアーシップの結集で、さらなる生徒会活動での活躍を期待しています。



南中いじめ撲滅宣言

～優しさあふれる素敵な学校の実現へ～

【前文】
あなたは、安心して学校生活を送ることができていますか。
私たちは、すべての南中生の命を守り、すべての南中生が心から楽しいと思える素晴らしい学校生活を送るために、「いじめを絶対に許さない」という誓いのもと、いじめ撲滅を誓います。
【いじめを許さない】
あなたは悪くありません。我慢する必要はありません。一人ではありません。周りの誰かに頼ることは悪いことではありません。家族や仲間、先生に相談してください。あなたを助けてくれる人が必ずいます。
【いじめをしているあなたへ】
あなたは、なぜいじめをするのですか。どのような理由があっても、いじめは許されません。自分と相手、周囲の人の尊厳を守るために、二度と繰り返さないために、相手を大切にすると正しい行動を選ぶことを決意しましょう。
【いじめを認めているあなたへ】
いじめを認めているだけでは、いじめはなくなりません。勇気を出して、その悪かいたすまでとってください。家族や仲間、先生に相談しましょう。あなたの尊厳のために必ず一歩になります。

一、「いじめをしない」
お互いの個性を認め合い、自他を大切にする南中生
一、「いじめをさせない」
自分の言動に責任をもち、他者とより良い関係をつくる南中生
一、「いじめを見逃さない」
自分の正義を貫き、勇気をもって行動する南中生

私たちはこの宣言のもと、宇美南中学校のすべての生徒・先生たちが共に命を守りながら、「いじめをしない・させない・見逃さない」の誓いで、笑顔と安心を守ります。私たちの「いじめ」に向き合う勇気が、必ず誰かの助けになるはずですよ。そして、人の痛みを自分の痛みとし、自分ができていることは話してあげて、共に過ごす時間を思い合う気持ちをもち、優しさあふれる素敵な学校づくりの実現を誓います。

令和3年12月23日
第24代生徒会 策定

一、「いじめをしない」

お互いの個性を認め合い、自他を大切にする南中生

一、「いじめをさせない」

自分の言動に責任をもち、他者とより良い関係をつくる南中生

一、「いじめを見逃さない」

自分の正義を貫き、勇気をもって行動する南中生



「いじめ防止標語」いじめを許さない防止への強い思いを生徒自ら発信。

- 最優秀賞 1年3組 倉津 希望さん
「見逃すな あの子の心の ばんそうこう」
- 審査員特別賞 1年1組 村田 準悟さん
「認め合おう みんなの個性 僕の個性」
- 生徒会特別賞 1年1組 大脇 らんるんさん
「『イジってる』度がすぎてるのは 気づいてる?」
- 1学年優秀賞 1年3組 山川 琴音さん
「見てるだけ そんな自分は 捨てるべき」
- 2学年優秀賞 2年1組 原田 愛未さん
「気づいてた? あの子の気持ちと SOS」
- 3学年優秀賞 3年1組 伊規須 一希さん
「情無くし 踏み外すなよ 人の道」



生徒一人一人の個性を認め合い、支え合い、思い合う関係性を築き、「いじめ0」への思いを発信するいじめ防止標語を全校生徒が作成しました。いじめをしない決意、いじめを止める勇気の行動など、他者を大切にしたい思いが伝わる作品です。全校生徒で考える取組だからこそ優しさが広がります。思いを行動に。

無事に2学期の終業式を迎えました。ご家庭での支えや励ましに感謝の思いです。「何も咲かない寒い日は 下へ下へと根を伸ばせ。やがて大きな花が咲く。」終業式で、シドニー五輪女子マラソン日本人初の金メダリスト高橋尚子さんの言葉を紹介しました。結果が出ない苦しい高校時代に監督が贈ってくれた言葉だそうです。社会人になってマラソンに転向しても3年間は芽が出なかった高橋さんは、この言葉を胸に一歩一歩走り続けたそうです。結果はすぐには出ないことが多いです。あきらめずに、努力して頑張ってきたことが自分を励ましていきます。丈夫な根を生やせば、困難も乗り越える強さが生まれます。2022年自分の花を咲かせる一歩を踏み出そう。

何も咲かない
寒い日は
下へ下へと
根を伸ばせ
やがて
大きな花が咲く